

令和８年度第１回函館市教育振興審議会点検評価部会 会議録

日 時	令和８年６月２５日（木） １９：２０～１９：４５
場 所	函館市役所 ８階第２会議室
出 席 （委員）	長谷川委員，齊藤委員，白川委員，木下委員，秋山委員， 金子委員，村山委員，竹内委員（８名）
（事務局）	上野学校教育部長，中田教育政策課長，田口主査， 門脇主任（４名）
傍聴者	なし

１ 開会

（部会長）

ただいまから，令和８年度第１回函館市教育振興審議会点検評価部会を開催します。

本日の会議につきましては，函館市情報公開条例第21条の規定に基づき原則公開となっており，本日の議事等につきましては，非公開となる内容がないと考えられますので，全ての会議が公開となります。

会議終了後には，発言要旨を取りまとめた会議録を作成し公表することとなっておりますので，御承知おきください。会議録につきましては，後日，出席された委員全員に確認していただく予定であります。

本日の出欠の状況ですが，点検評価部会委員９人中，８人の委員の出席となっております，函館市教育振興審議会条例第６条第３項の規定により，半数以上の方に御出席いただいておりますので，会議が成立していることをお知らせします。

２ 議事

（部会長）

まず，議事（１）「部会長の職務代理者の指名について」，事務局から説明願います。

（事務局）

資料１「函館市教育振興審議会条例」を御覧ください。

<資料１「函館市教育振興審議会条例」に基づき説明>

（部会長）

ただいま事務局から説明がありましたが，私が，急遽部会を欠席せざるを得ない場合に，部会長の職務を代わりに行っていただく方をあらかじめ指名させていただくものです。

私としては，齊藤委員にお願いしたいと考えておりますが，齊藤委員，よろしいでしょうか。

－齊藤委員承諾－

（部会長）

ありがとうございます。

それでは、審議会条例第8条第5項に規定する部会長の職務代理者は、齊藤委員とさせていただきます。

次に、議事（2）ですが、先ほど諮問がありました「令和8年度(2026年度)教育委員会の事務の点検および評価報告書（案）について」，事務局から説明願います。

（事務局）

諮問事項に対する審議について、御説明いたします。

先ほどの全体会でお配りしました「令和8年度(2026年度)教育委員会の事務の点検および評価報告書（案）について（令和7年度（2025年度）対象）」を御覧ください。

今回、新たに点検評価部会の委員に御就任いただいた方もおりますので、改めて教育委員会の事務の点検および評価報告書（案）について、御説明いたします。

本報告書は、令和7年度の教育委員会の事務を点検・評価し、まとめたものになります。

はじめに、本報告書の構成について説明いたします。

1～3ページの「目次」を御覧ください。

構成は、「はじめに」，「Ⅰ 教育委員会の活動状況に関する点検・評価」，「Ⅱ 教育委員会の施策に関する点検・評価」，「Ⅲ 函館市教育振興審議会の意見」，「参考資料」という、昨年度と同様の構成になります。

次に、本報告書の内容について説明いたします。

4，5ページの「はじめに」は、点検・評価の趣旨や方法などについて記載しております。

6～9ページの「Ⅰ 教育委員会の活動状況に関する点検・評価」には、令和7年度における教育委員会会議の開催状況や教育委員の活動状況、今後の取組の方向などを記載しております。

なお、活動状況の詳細につきましては、169ページ以降に参考資料として掲載しております。

10ページの「Ⅱ 教育委員会の施策に関する点検・評価」には、点検・評価シートの構成等について記載しております。点検・評価シートは、具体的な取組実績や、評価の内容が分かりやすく、見やすいこと、いわゆるPDCAサイクルが認識できることを基本とし、1枚のシートで、1つの事業を評価しております。

なお、総合評価は、「進捗」，「成果」，「課題」の3つの視点において4段階の評価を行い、合計点で機械的に算出しています。

11～14ページの「点検・評価結果一覧」には、令和7年度に教育委員会が行った学校教育から生涯学習までの主な取組を、教育振興基本計画の施策体系に沿って事業ごとにまとめ、点検・評価した総合評価を掲載しております。

15ページには、「総合評価の状況」を掲載しております。

16ページを御覧ください。

このページ以降、166ページまで、事業ごとの点検・評価シートを記載しております。

167, 168ページには、事業ごとの点検・評価シートの後に、今後、本審議会からいただく答申を掲載する予定としております。

答申のイメージといたしましては、資料2の昨年度の答申内容を御覧ください。

今年度も昨年度同様、答申本文に加えて、3～6ページのように「教育委員会の取組に対する意見」として、皆様からいただいた御意見を項目ごとにとりまとめ、掲載することを予定しております。

次ページ以降に、参考資料として「令和7年度教育委員会の事務の点検および評価報告書（案）に対する各委員からの意見・疑問点等」をとりまとめたものを添付しております。

本部会の委員の皆様には、令和8年度教育委員会の事務の点検および評価報告書（案）を御覧いただき、その内容につきまして、忌憚のない御意見を賜りたいと考えております。

（部会長）

ただいま事務局から説明がありました。

これから、部会委員の皆様には、こちらの報告書（案）を読み進めていただき、内容に対する御意見や、疑問点などをいただく予定となります。

昨年度いただきました御意見につきましては、資料2の答申の参考資料に掲載されています。

今年度もこの参考資料を作成し、これを基に審議等を行い、答申を作っていくという流れでよろしいですか。

（事務局）

その通りです。

（部会長）

委員の皆様には、この後、報告書（案）を読み進めていただき、この参考資料のような形で、御意見等を出していただく形となります。

例えとしまして、参考資料の2～3ページを御覧ください。「学校給食の充実と食育の推進」について、調理場の運用や定期的な確認作業が必要である、などと多くの意見が委員から寄せられています。

また、4ページでは、「不登校児童生徒等への支援」について、児童生徒一人ひとりに応じた学習内容や学習方法等の検討に一層取り組み、学校と家庭が連携した未然防止の取組を充実させる必要がある、などの意見がありました。

3つ目の例としまして、8ページの「ライフステージに応じた運動・スポーツ活動の推進と環境の充実」については、「函館マラソンは、例年のイベントとしての周知が広がり、市民だけでなく、全国からランナーが集まり、多くの人にスポーツを楽しむ機会を提供していると感じる。」などの好評価な意見もありました。

今年度においても、事業に対する改善点のほか、成果が表れている点や改善された点など、広く御意見をいただきたいと思います。

その他、委員の皆様から、説明に対しての質問等があればお願いします。

(委員)

—特になし—

(部会長)

では、今後の点検評価部会の予定について、事務局から説明願います。

(事務局)

先ほどの全体会でお配りしました資料6「令和8年度教育振興審議会開催予定」を御覧ください。

<資料6「令和8年度教育振興審議会開催予定」に基づき説明>

(部会長)

委員の皆様から、説明に対して質問等があればお願いします。

(委員)

—特になし—

(部会長)

私の方から、一点確認させていただいてよろしいでしょうか。

報告書(案)の内容について確認し、私たちの方から意見や質問、疑問点などについて、この別紙の審議事項回答書または様式は別な形でもいいので、それをFAX等で提出すること、また、審議事項回答書の様式データは、改めて送っていただけるといっていいのでしょうか。送っていただいた様式データに記入してメールで返すという形でも構わないということでしょうか。

(事務局)

その通りです。明日、審議事項回答書の様式データを委員の皆様にお送りしますので、それに質問や御意見などを記載していただき、メールでお送りいただいてもよろしいですし、手書きで書いてFAXで送っていただくことも可能となっています。

様式にこだわらずにメール本文に記載してもよろしいですし、違う紙に打ち込んだものをメールで送っていただくという形でも大丈夫です。

(部会長)

その他、御質問等ありますか。

(委員)

—特になし—

(部会長)

今年度は、私も含め初めての委員の方が多くいらっしゃいますので補足いたしますと、昨年度までは委員の皆様全員が全ての報告書(案)に目を通していただき、全ての分野について意見を出して審議を進めていたようです。

先程、事務局から分担して審議するという提案もありました。この場合は、全ての報告書(案)に目を通していただいた後、それぞれの専門分野について、御意見を分担していただき、審議を進めていくという方法となりますが、今年度はいかがいたしましょう。何か御意見はありますでしょうか。

全部目を通していただいて、例えば教育目標1～3まで、あるいは4～6までに分

けて、対象の部分について御意見、御質問等をいただく形、あるいは分担しないで報告書（案）に全部目を通すのだから、全ての分野から御意見、御質問等をいただくという昨年度までの方法もありますが、どうでしょうか。

（秋山委員）

昨年度も部会委員をやらせていただきまして、昨年度は私の方で全ての報告書（案）に目を通して、自分のなかで気になったものをピックアップして、何か違うのではないかな、こうだったらいいのにな、というところを記載させていただきました。

私たちは一保護者の代表という形での参加になりますので、専門的なものの知識や分野は、正直乏しい部分がございます。

ですから、専門分野で分けてしまうことで自分たちの思っているところがうまく出せない可能性もあるのではないかなと思うので、少し御負担かもしれませんが、一度全てに目を通していただいた上で、昨年と同じように広い部分から意見をいただく手法ではどうでしょう、という意見でした。

（部会長）

分担することのデメリットもあるということで、昨年度と同様に読み進めていったなかで、気がついたところに意見等をあげていくという御意見でしたが、昨年度と同じように進めてよろしいでしょうか。

（委員）

－異議なし－

（部会長）

それでは、昨年度と同様にこれから進めていきたいと思います。

昨年度は、基本目標４以降の生涯学習に関する御意見や御質問等が少ないように見受けられたと聞いております。今年度は重点的にその部分の基本目標４以降について多く御意見をいただけましたら幸いですので、御協力をよろしくお願いします。

これで、本日の議事を終了いたします。

3 その他

（部会長）

その他として、委員の皆様から何かございますか。

（委員）

－特になし－

（部会長）

事務局から何かございますか。

（事務局）

点検評価部会の次回以降の日程調整につきましては、改めて御案内させていただきますので、よろしくお願いいたします。

また、先ほど御説明いたしました報告書（案）についての御意見、疑問点などの提出に御協力をお願いいたします。

締め切りは、7月15日（水）としておりますので、所定の用紙または任意の用紙にて、事務局まで送付いただくようお願いいたします。

なお、明日になりますが、委員の皆様へ別紙の会審議事項回答書の様式データをメールにて送付させていただきます。

4 閉会

（部会長）

本日は、委員の皆様の御協力により滞りなく終了することができました。

以上をもちまして、令和8年度第1回函館市教育振興審議会点検評価部会を終了いたします。